

# 文化財

# せんだい



## No. 117

平成29年(2017年)2月発行  
仙台市教育委員会文化財課  
仙台市青葉区上杉一丁目5-12  
上杉分庁舎 10階  
〒980-0011 Tel:022-214-8893

## 仙台の文化財の魅力☆再発見!!

### ～第65回文化財展を開催しました～



**問題です!**

仙台城跡で現在指定・  
認定を受けていないものは  
どれでしょうか。

- ①史跡 ②国宝 ③日本遺産

※答えはページ下に



平成28年11月29日～12月4日にせんだいメディアテークで第65回文化財展『チャレンジ! せんだい遺産検定～伊達な文化財ハカセを目指せ～』を開催しました。

会期中1100人を超える市民の皆様に来場していただきました。市内の有形、無形の指定文化財について、実物資料や解説パネルを展示しました。各文化財についての検定クイズに答えながら展示を見ることで、その魅力についてより深く知っていただくことができたのではないのでしょうか。

展示会最終日には山形大学基盤教育院の荒木准教授による『古代出羽国と陸奥国ー城柵と官衙ー』と題した記念講演会を開催しました。史跡 郡山遺跡を取り上げ、古代出羽国を太平洋側と比較することで郡山遺跡の特徴を明らかにしていただきました。



荒木先生(右写真)の講演会は  
満員御礼!

勾玉づくり体験も  
大好評!

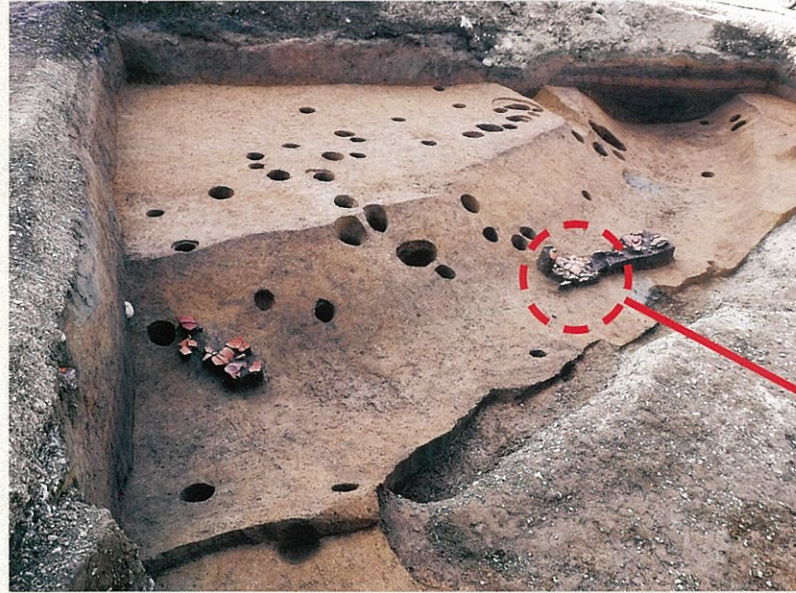
問題の答え: ②国宝

# 最新!! 発掘調査情報

今年度行われた発掘調査の  
成果をお知らせします!!



## 大野田古墳群(太白区大野田)



墳丘の周りに掘られた溝(周溝)の跡

**埴輪がザクザク!**  
**円墳の調査**



埴輪の出土状況

大野田古墳群は太白区大野田地区にあり、中小規模の古墳が密集して分布している地域です。マンション建設に伴う発掘調査で、円墳の墳丘の周りに掘られた周溝と、その中から埴輪が見つかりました。

埴輪は墳丘に並べられていたものが、何らかの理由で周溝へ落下し、その上から土が堆積し、埋まってしまったのでしょうか。まとまった量の破片が見つかったので、当時の形に近い状態に復元できるのではないかと期待されています。

## 荒井広瀬遺跡(若林区荒井)

### 河川跡から古墳時代の遺物が大量に出土

荒井広瀬遺跡は七郷中学校の東にある弥生時代と古墳時代の遺跡です。事務所建設に伴い発掘調査が行われ、河川跡が見つかりました。河川跡からは古墳時代中期(約1,600年前)の土器と木製品が出土しました。木製品の中には河川跡に打ち込まれた杭や、田んぼや畑を耕すために使用した鋤の破片があります。地下水が豊富な場所であったため、通常の遺跡では腐ってしまう木製の遺物が当時のままの状態で見つかりました。遺物から古墳時代の荒井地区に住んだ人々の生活の様子がうかがえます。



古墳時代の鋤の破片

## 山田上ノ台遺跡(太白区山田上ノ台町)

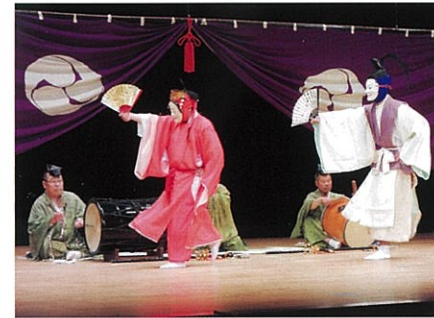
### 石はどこまで続く?!

山田上ノ台遺跡は太白区山田上ノ台町にある縄文時代の遺跡です。土器片や矢じりなどの石器がたくさん見つっています。これまでの調査で写真のような石を敷き詰めた配石遺構が見つかったのですが、今年度の調査ではこれがさらに西へと延びていることがわかりました。何のために造られたのかはわかりませんが、これからの調査の大きな課題となっています。



敷き詰められたたくさんの石

## 「第30回 民俗芸能のつどい」が開催されました



各団体の演技の様子

毎年恒例となっている「民俗芸能のつどい」が、平成28年12月25日(日)に若林区文化センターで開催されました。出演は、七郷神社丹波神楽保存会(若林区)、愛子の田植踊保存会(青葉区)、大崎八幡宮能神楽保存会(青葉区)、馬場の田植踊保存会(太白区)で、ゲストとして東松島市から鹿妻鹿踊り保存会の方々にもお出でいただきました。

市内外から、300名をこえる多くの方々にご来場いただき、専門家の解説とともに、各団体の力のこもった演技をお楽しみいただきました。民俗芸能は、地域の暮らしに根差して育まれてきた貴重な文化財です。来年度も開催予定です。ぜひお楽しみに!

## きらり 小さな博物館 ~泉区中央市民センター~

泉区中央市民センターは地下鉄泉中央駅から南東に約1kmの場所にあります。市民センター内の一室、「泉ふるさと生活ギャラリー」では、泉区周辺の歴史を伝える文化財を紹介しています。発掘調査で見つかった土器や石器のほか、古くから使われていた民俗文化財が写真パネルとともに展示されています。市民センターに来館された際はぜひお立ち寄りいただき、泉区の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。



「泉ふるさと生活ギャラリー」展示の様子



# 史跡「陸奥国分寺跡」整備事業が進んでいます!

史跡陸奥国分寺について  
よくわかる!!

## ガイダンス施設建設中! ~若林区木ノ下~

奈良・平安時代の貴重な歴史遺産である史跡陸奥国分寺跡(若林区木ノ下)を整備する事業の一つとして、昨年度から史跡内にガイダンス施設を建設する工事を進めています。施設内には、陸奥国分寺についての説明パネルや発掘調査で出土した屋根瓦などを展示する予定です。完成後は多くの方々にご来館いただいて、仙台の歴史に触れていただける場としてご活用していただきたいと思います。



施設外観イメージ



施設内イメージ

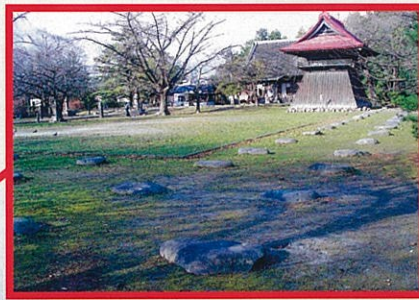
完成を  
お楽しみに!!



## 仙台に国分寺あり~陸奥国分寺とは~

仙台には歴史の教科書で習った「国分寺」があったことを、知っていますか。

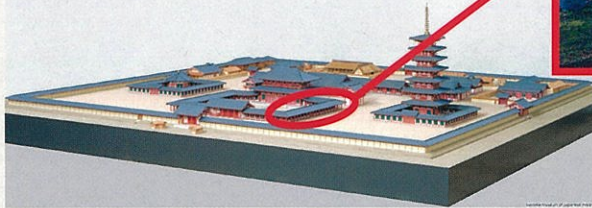
陸奥国分寺跡は、若林区木ノ下にあります。奈良時代、仏教の力で国を治めようとした聖武天皇の命令によって建てられました。全国60余国に建てられた国分寺の中で最北のものとして知られ、大正11年(1922)に国の史跡に指定されています。



中門と金堂を結ぶ回廊跡



発掘調査で出土した  
屋根瓦



陸奥国分寺復元模型(国立歴史民俗博物館所蔵)

江戸時代、慶長12年(1607)に陸奥国分寺を再興したのが伊達政宗です。政宗は、国分寺の講堂があった場所に薬師堂を建てました。薬師堂は仙台最古の木造建築物の一つとして国の重要文化財に指定されています。



陸奥国分寺薬師堂

遺跡見学会など最新の文化財関連情報は仙台市文化財課のホームページで!!  
<http://www.city.sendai.jp/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/bunkazai/>